

提出された意見 一覧

意見者ごとに意見を原文のまま掲載しております。

※個人情報等に関する部分は一部原文を修正しております。

意見者	意見
1	レポートの内容を閲覧すると到底、一般の自治会メンバーが食いついて内容を読むものではないことにまず違和感を覚えました。(細かすぎて、活字が小さくて、難しくて、専門過ぎて・・・)
1	<p>どこの企業や県・市町村の将来計画や基本計画については「目指すべき姿」「あるべき姿」を描き、現状とのギャップをどのようにして埋めるかを改革・改善項目にあげ年度計画に具体的に落とし込みをしている。</p> <p>この中で基本計画、将来計画はどこでも 100 点近い立派な計画となっている。</p> <p>しかし、その計画を年度計画・実行計画として実際に実行する段階で色々と齟齬が発生する。</p> <p>それをきっちりと反省、把握して次年度計画に反映させれば、まだ将来への望みが残っていますが、大抵の場合は「計画を策定する人」「計画を実行する人」が完全にコミュニケーションが取れていないため、計画倒れとなるケースが多い。(企業は株主が計画遂行状況をチェックし計画と実績を厳重に確認)</p> <p>寒川町の 10 年前に策定した立派な基本計画と現状を比較対比すれば、理解できると思う。(実際にはその後、基本計画が何度か策定されている)</p> <p>必要なことは立派な計画を立案することではないのです。勿論、計画なくして施策の実行は不可能です。</p> <p>計画策定部署(企画部・管理部)はただ単に立派な計画を策定するのが業務であり、実際に計画を実行するのは現場(教育等)第一線であります。</p> <p>何故計画倒れになるケースが多いのか?それは現状・現場を計画策定者があまりにも知らなさすぎるからです。</p> <p>今回の教育振興基本計画は誰が策定したのですか。現場の教師、現場を預かっている職員何人が計画策定に汗を流したのでしょうか。</p> <p>基本計画・将来計画の策定に力を注ぐ力量を実際の計画に移行する際の月次計画週計画・目標設定に力を注ぐべきと考えます。</p>

	<p>基本計画は大学の先生やコンサルティング会社のスタッフでも簡単に策定できます。</p> <p>しかし、それでは現場の「魂」が入っていません。私が提案したいことは、Plan⇒Do⇒See（物を眼で見る see ではなく check+Action の意味）のマネジメントサイクルを回すことです。</p> <p>Plan（計画を策定し）Do：策定した計画を実際の現場で実行に移し、「どこが出来て」「どこができない」「どこがやりづらい」「・・・」等、教育現場で問題、課題を丁寧に検討し⇒See：策定した計画とギャップ・出来映え評価・結果の把握を行い、不足していた行動、不備であった計画を次年度計画等に反映・修正することが必要です。</p> <p>古い言葉で「事件記者、現場百篇」という言葉があります。計画策定者（部署）は特に教育現場を十分すぎるほど視察・巡回し、現場の声に耳を傾け、何を望んでいるのかを日々、把握する必要があります。</p>
1	<p>外国人英語教師を採用し、英語教育を充実・・・大いに結構です。しかし、考えてください。誰が外国人教師から教わるのですか？</p> <p>子供達の視点で本当に考えたことでしょうか？子供達に寄り添って考えたことでしょうか？</p> <p>英語時間の教室の雰囲気が日本人⇒外国人に変わっただけで本当に英語教育が充実するのですか。</p> <p>学校で一週間4～5時間の英語の授業があっても、外国人教師の授業は1時間程度ではありませんか。</p> <p>それだけで英語力はつきますか。日本人教師はどうしたのですか。</p> <p>本当に英語力を向上させるためには、コロナが落ち着いたら中学2・3年生を毎年30名程度治安が安定している英語圏へ夏休みに語学研修に参加させてください。（一中学校当たり10名程度）</p> <p>期間は10日でも2週間でもOK、1日24時間英語圏で生きた、実地的な語学を勉強させてあげさせて下さい。</p> <p>勿論、参加費用は全て行政で負担する。高齢者を中心とした国民健康保険や介護保険のムダ排除活動をすれば、1,000万円程度の資金は捻出できます。</p>
1	<p>最後に私の述べたいことを繰り返しますが、例えば英語の学力が他県、他市町村の学力よりレベルが低いとすれば、英語の「読む」「聞く」「話す」「書</p>

	<p>く」のどこの部分が、どの程度レベルが低いのか？きっちりと現状把握し、仮に話す」(Speaking) 能力が劣っているとすれば「話す」ことに重点を置いた教育を充実させなければならない。</p> <p>私の孫は 4 月から私中に通っていますが、教科書は「プログレス 2 1」を使用し、1～2 年生で徹底的に語彙力と文法力を学習し、中 3～高 1 に「話す」「聞く」に力を注ぐようです。</p> <p>勿論、学習指導要領に基づく教育を行うことは大切ですが、寒川町独自の英語教育を目指すことも必要ではないでしょうか？(そのような計画が必要) 他の市町村ではまねのできない寒川町オリジナルの英語教育を是非実現していただきたい。</p> <p>英語教育に焦点が当てられましたが、他の教科でも同様です。勉強したくても勉強ができなかった 75 歳になる、おせっかい爺が余計なことをのべごめんください。</p>
2	<p>全体を通して「人権」や「道徳」という言葉は出てきますが、思いやりやいじめの問題・情操教育を考えると「福祉教育」という言葉が謳われなくてよいのですか。</p> <p>福祉教育の重要性を明記すべきです。</p>
2	<p>時代の流れとしてこれからの子供たちに「外国語教育の充実」と「情報処理能力アップ教育」は必須ですが、何年生から教科とするかは文科省で示されるのでしょうか。しかしこれらの教科が入ってくると自ずと時間が減らされる教科も出てくるのでしょうか。そのバランスは充分貴会内部で議論されているのですか。</p> <p>ただ、外国語教育には専門の外部講師を招聘して、情報教育は既存の先生方で対応するのは如何なものでしょうか。情報関連知識を持った専門でなくても精通した方の起用も必要と思います。情報教育もただ単にパソコンや PAD などの操作ができるというハード面と情報モラルや情報セキュリティ・情報リテラシー・ウイルス問題などソフト面も充分子どもたちに教えておいていただきたい。</p> <p>P12 上から 12 行目に「クラウドを活用した授業」とありますが、クラウドを使うかどうかはツールの問題で、なぜクラウドなのかがよく分かりません。</p>
2	<p>今後 10 年の間に少子化が進み学校によっては 1 学年 1 クラスという学校も出てくると予測されています。学区の再編を含めた審議は計画に入れておこななくても良いのですか。</p>

	<p>例えば(仮称)「今後の小中学校の在り方検討委員会」の立ち上げを計画に入れておく必要はありませんか。</p> <p>今回の計画には後期(令和7年から10年)のことは全く触れられていませんが、改めて作成することで、そこに上記の件は触れられるのでしょうか。</p>
2	<p>P2の「計画の期間」すでに令和3年度も半年経過しようとしているにも拘らず、4か月を過ぎた現時点でパブコメを求めるのは遅くはないでしょうか。</p>
2	<p>P9表中3「心身共に健やかな・・・」③給食センターの整備」はすでに施設も出来上がり、事業開始に向けて進行されているのではないですか。なぜ、わざわざ「センター整備」を項目に入れるのですか。</p>
2	<p>P16人権問題の項目に「ジェンダー」について触れなくてもよいですか。特に中学生になるとジェンダー問題は話しておく必要がありますか。</p>
2	<p>P16「情報モラル教育」1行目で「携帯電話・スマートフォンやSNS・・・」とありますが前記2項目はハードでSNSはソフトの問題として別扱いで整理する方が良いです。</p>
2	<p>p18「特別支援教育」文中「児童生徒と一人ひとりの障がいの状態等」とありますが、特別支援教育の児童生徒は皆「障がい」をお持ちの方なのか。また「障がい扱い」でよいのですか。</p>
2	<p>P18下段の「学力向上体力向上・・・」の3つ目の○、この項は前記2でも述べましたが</p> <p>ICT技術はまさに日進月歩です。現在移動体通信システムは5Gですが、すでに次のシステム(6G)の研究開発が進んでいます。これだけハードもソフトも進化しているのに、失礼ですが片手間にすべての先生方にICT技術を取得させ、子供たちの指導をさせることは無理があります。情報処理能力(ハード・ソフト両面)の教科は外国語と同様外部の方にお願いすべきです。これこそ「先生方の働き方改革」をされては如何でしょうか。</p>
2	<p>P18下から3行「古い教材・教具の中には衛生面・安全面で好ましくないもの」とはどういうことでしょうか。ICT危機の古いものは不適合・不安全であるということでしょうか。</p>
2	<p>P21 外国語による積極的コミュニケーション能力を身につけることは大変良いことであり、今更ながら自分も中学生時代にこのような機会があったら現在が随分変わっていたらと痛感しています。今やビジネスでは英語での商談が当たり前となっています。子ども達には是非とも慣れ親しんでもらいたい。</p> <p>そのために外国人講師だけでなく、各校の卒業生で大学生や社会人など</p>

	<p>に外国語の必要性やコミュニケーションできる楽しさを直接話してもらうことも良いかと思います。</p>
3	<p>1. 「第2次寒川町教育振興基本計画(案)」(以下「計画案」)を一読しました。教育施策の基本計画をつくる時に前提になるのは、教育の基本理念が定められた規定です。それは、憲法と教育基本法、そして子どもの権利条約です。</p> <p>「計画案」に、憲法の平和主義・人権尊重の規定がどのように反映されているのかわかりません。とくに、子どもたちを再び戦争に送らないということが戦後民主主義教育の原点だったわけで、このことをまず明記すべきではないでしょうか。</p> <p>教育基本法にも「日本国民は…民主的で文化的な国家を更に発展させるとともに、世界の平和と人類の福祉の向上に貢献することを願う」と述べ、「日本国憲法の精神にのっとり、我が国の未来を切り拓く教育の基本を確立し、その振興を図る」と定めています(前文)。そして「教育は、人格の完成を目指し。平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない」(第1条)としています。</p> <p>「計画案」全体を通して、この基本理念があまりにも脆弱と言わざるを得ません。</p> <p>また、子どもの権利条約はどこへいってしまったのでしょうか。差別の禁止(第2条)、子どもの最善の利益(第3条)、意見表明権(第12条)など日本の子どもたちにとって重要な規定が多くあります。これらが、「計画案」にどれだけ反映されているのでしょうか。</p> <p>国連子どもの権利委員会が日本政府にたいして行っている勧告を、寒川町がどうとられているのかもわかりません。</p> <p>子どもの教育に責任を持つのであれば、まず以上のことにたいしてどういう立場にたつのかを明らかにすることが、きわめて重要ではないでしょうか。</p>
3	<p>2. このような民主主義教育の前提に立てば、行政のやるべきことは、教育の中身についてあれこれいうことではありません。</p> <p>教育は、教職員が子どもたちと保護者の声を大事にしながら自主的につくっていくものです。そのための条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境を整えることが、行政の仕事です。 <p>現場教職員・父母がいま第一に望んでいるのは、30~25人以下の少人数学級です。驚くべきことに「計画案」では「小学校で35人以下学級を編成</p>

	<p>する」述べているだけです。35人では不十分です。中学校ではやらないのですか。</p> <p>旭が丘中のすしづめ状態をいつまで放置するのですか。30～25人以下の少人数学級の早期実現について触れられていないなんて、信じられません。</p> <p>保護者の更なる負担軽減も求められます。</p>
3	<p>3. 今次の新型コロナパンデミックは数年続くとも言われていますし、このようなパンデミックは今後も起こるともいわれています。</p> <p>今次の経験からどんな教訓を導き出すかも「計画案」には欠かせないのではないのでしょうか。</p>
3	<p>4. いま現場教職員が望んでいることは、「GUGA スクール構想」ではありません。子どもたち一人ひとりと向き合う時間です。一人ひとりの声（声なき声）を聴きとる時間です。よりよい授業を行うために教材研究をする時間です。</p> <p>長時間過密労働で現場教職員は疲弊しています。その解消のための働き方改革こそが、いま何よりも必要です。</p> <p>この点について「計画案」で触れられてないのも、驚きです。</p>
3	<p>5. 寒川町がやるべきことは、国が進めていることをそのままやることではありません。国が進めていることをやるのが主となれば、地方自治の自滅ではないのでしょうか。</p> <p>地域に暮らす子ども・保護者、地域で働く教職員の声を丁寧に聴き、その願いや悩みに寄り添い、きめ細かく温かく支えていくこと、これは地方自治でしかできないことではないのでしょうか。</p> <p>町の職員のみなさんが、その負託にこたえて、「全体の奉仕者」として尽力して下さることを期待しています。</p>
4	<p>今年6月に千葉県八街市において、複数の児童が死傷する交通事故が発生し、社会的に大きく取り沙汰された。児童生徒の生命安全を確保することも第一にすべきことであり、改めて「前期実施計画（今後の4年間）の主な施策」として記載すべきです。</p>